

令和6年10月16日

池田町町長 矢口 稔 様

池田町議会議長 横澤 はま

令和7年度予算（事業）要望書

日頃、町民福祉の向上と町政発展にご尽力いただき御礼申し上げます。

令和5年度決算は普通会計、公営企業会計とも黒字決算となり、基金も約3億円増えるなど概ね健全な財政運営が図られました。しかし、実質公債費比率や経常収支比率の増が予想されるなど町財政は依然厳しい状況にあります。そのようななかでも、令和7年度予算が町民の暮らしと産業振興など町の発展に寄与するものとなることを願い、下記の項目を要望します。ご検討いただき、予算編成に活かしていただきますようお願いいたします。なお、検討結果は11月15日までに文書にてご回答くださいますようお願いいたします。

記

1. 至急検討すべきこと

《総務課》

- ① 新たな役場庁舎について検討委員会を設け検討を開始すること。
- ② 本年度の行財政改革推進委員会を早期に開催すること。
- ③ ふるさと納税を増やす施策を検討すること。
- ④ 空き家を活用したリモートワークなどを増やす施策を検討すること。
- ⑤ 会染南部地域の豪雨災害時の避難所を検討すること。

《住民課》

- ⑥ 町民の要望に合ったデマンド交通策を検討し、具体策を明確にすること。
- ⑦ 穂高商業高校に通う生徒が就学時間に間に合うよう町営バス安曇野線のダイヤを改訂すること。
- ⑧ 町営バス無料化に伴い中学生の町営バス利用が増えているので、町営バスの停留所・ダイヤなどを見直すこと。
- ⑨ 生物多様性の保全に配慮した取り組みを強化すること。

《健康福祉課》

- ⑩ 子どもから大人までの生活習慣病予備群増加の防止策を明確にすること。
- ⑪ 児童虐待、不登校児童、引きこもりなどへの対応を強化すること。

《振興課》

- ⑫ 農業生産者とコミュニケーションを図り、「地域計画」・「あづみ野池田スマートテロワール構想」に基づき、町に合った農業振興策を明確にすること。
- ⑬ 新農業法人「信州池田アグリ」のスケジュールを明確にすること。
- ⑭ 国の「5年水張りルール」について、農業者の意見を聴き、対応・指導を強めること。
- ⑮ 米・野菜などの有機栽培を推奨し、池田松川給食センターでの利用推進を図ること。
- ⑯ 町が「花とハーブの里」となるよう戦略を明確にすること（ハーブセンター東側の活性化、町民が楽しみ経済的利益をもたらすハーブづくり等）。
- ⑰ 観光客を増やす施策を観光協会と共に明確にすること。
- ⑱ 「シェアベースにぎわい」の施設利用（シェアキッチン、フリースペース、コワーキングスペース、開発棟）の申し込みをオンライン予約できるようにすること。
- ⑲ 大峰高原の振興策（マレットゴルフ場の管理を含む）を明確にすること。
- ⑳ 鳥獣被害対策と共にカラス対策を進めること。

《建設水道課》

- ㉑ 上下水道の老朽化対策（耐震化も含む）を計画的に進めること。

《学校保育課》

- ㉒ パソコン使用費用が軽減するよう見直すこと。
- ㉓ 児童センター・クラブを誰でも利用できるよう就労証明などの条件を緩和すること。
- ㉔ 保小中の保護者や町民との連携でコミュニティ・スクールの推進を図ること。
- ㉕ 町民プールの利用を再開すること。
- ㉖ 保育園統合にともなう交通安全対策を明確にすること。
- ㉗ 会染保育園に民間保育園を誘致する取り組みを進めること。

《生涯学習課》

- ㉘ 北アルプス展望美術館・創造館・クラフトパークのあり方を至急検討し、方向性を提示すること。

- ②⑨町民が気軽に体を動かせる取り組みを実施すること（月 1 回のウォーキング開催、ラジオ体操の普及など）。
- ③⑩多くの町民に呼び掛けてクラフトパークのブタナ駆除を進めること。
- ③⑪クラフトパーク野外ステージに屋根掛けを行い、イベント開催利用の呼びかけを行うこと。

2. 令和7年度予算に反映させる項目

- ① 役場庁舎北側壁の老朽化を修復すること。
- ② 結婚推進委員に係わる予算を復活すること。
- ③ 指定避難所の備蓄品を増やすこと。
- ④ 指定避難所に自動排泄物処理装置を配置すること。
- ⑤ 出産祝い金を増額すること。
- ⑥ 産婦健康診査事業の助成を 2 回とすること。
- ⑦ 高齢者の補聴器購入への助成を行うこと。（参考：大町市高齢者補聴器購入助成補助金）
- ⑧ 生活習慣病予備群の増加防止に役立つ予算を計上すること（ナトカリ計購入、食育講演会開催費用、健幸長寿委員会開催費用など）。